

事業評価書

補助事業名	小牧基地関連公共用施設南下原排水路整備事業						
補助事業者名	春日井市長						
実施場所	春日井市 南下原町 地内						
補助事業の成果の目標	<p>八田川流域の南下原排水区には、雨水幹線が整備されていないため、南下原排水区及び同地区周辺に浸水被害を発生させている。</p> <p>このため、南下原排水区の排水路整備工事、全長約 1.7km を整備することにより、同地区等の浸水被害を解消し地域住民の安全及び生活環境の向上を図るものである。</p> <p>当該整備事業は、平成 24 年度から 32 年度までの 9 か年で整備するものであり、今年度は約 259m（進捗率 59.4%、補助対象外を含む）を整備するものである。</p>						
補助事業の内容	工事延長（全体事業 L= 259.1m） 補助対象事業 L= 169.2m ボックスカルバート等一式						
補助事業の始期及び終期	平成 25 年度～平成 29 年度						
事業費及び交付金額		25 年度	26 年度	27 年度	28 年度	29 年度	計
	事業費	円 46,634,700	円 51,449,040	円 78,639,120	円 95,771,160	円 (240,209,280) 96,216,120	円 (512,703,300) 368,710,140
	交付金額	円 38,260,000	円 30,000,000	円 40,599,000	円 39,348,000	円 53,011,000	円 201,218,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>今回排水路を整備したことにより、排水路整備延長が約 1.1km になり、南下原排水区及び同地区周辺の雨水が軽減され、地域住民の安全及び生活環境の向上が図られた。</p> <p>地域住民への周知の状況としては、工事を施工した春日井市南下原町に対して、工事周知を目的として配布する地元案内に防衛省の調整交付金充当事業であることを明記し、地域住民への周知を図った。</p>						
事業の改善措置及び今後の対応	平成 25 年度から 32 年度まで予定していた補助事業は平成 29 年度までとするが、平成 30 年度からは市の単独事業として継続し、今後とも地域住民からの要望や工事に対する理解を得ながら事業を実施していく。						
事業評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

注：1 基金事業の場合には、事業費及び交付金額の欄に、年度ごとの基金造成額（交付金・市町村費等・その他・運用益・計）、基金処分別及び基金残額についても記載すること。

2 事業の評価に際して第三者機関を活用した場合は、当該第三者機関の名称及び構成員等を記載すること。